

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	印西市立子ども発達センター		
○保護者評価実施期間	2026年 1月19日		～ 2026年 2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	78 (回答者数)	44
○従業者評価実施期間	2026年 1月19日		～ 2026年 2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	20 (回答者数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	落ち着いて活動できる構造化された環境と、安定的な身体発達に繋がる運動遊具環境が整っていること。	わかりやすい構造化された環境と、お子さんが能動的に動ける遊びと教材の提示の工夫をしています。	施設環境や人員配置を維持し、充実させていきます。
2	支援の提供が適切に行われていること。	支援後に振り返りを行い職員間で意見交換をしています。	スキルリストなどエビデンスがある評価方法を検討し、お子様一人ひとりにあった支援を行っていきます。
3	保護者の満足度が高いこと。	活動内容の目的やお子様の様子を日々お伝えしています。保護者の方とのコミュニケーションを大切にしています。	保護者の方と支援内容について共通認識をもてるように、コミュニケーションをとっていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報発信に関すること。	子育てに役立つ情報(おたより)をホームページに掲載しているが、それ以外の情報発信をしていく必要がある。	情報発信を強化していきます。
2	きょうだい向けのイベントや交流の機会に関すること。	午前・午後のグループを設定し、ニーズに合わせたクラス編成を整えているため時間のゆとりが生まれにくい。	利用者のニーズやきょうだい構成を確認したうえで、実施が可能なか検討していきます。
3	非常時の対応に関すること。	事業所内では計画的に計画の策定や実施をしているが、情報発信が十分にできていない。	非常時の対応方針や内容について情報発信していきます。